

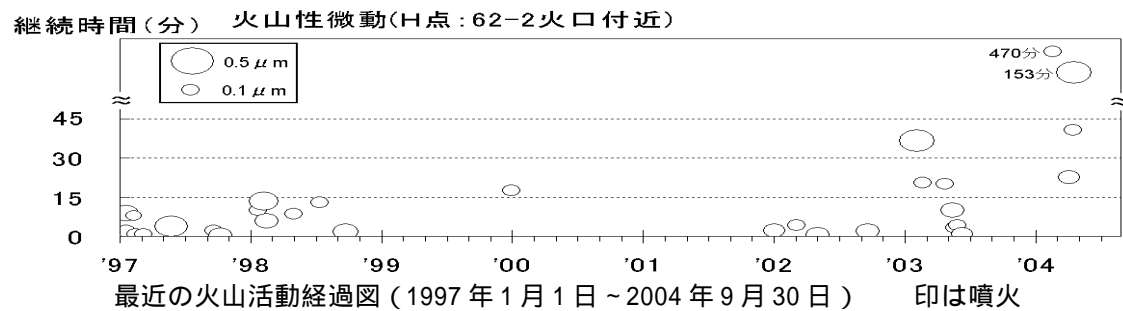
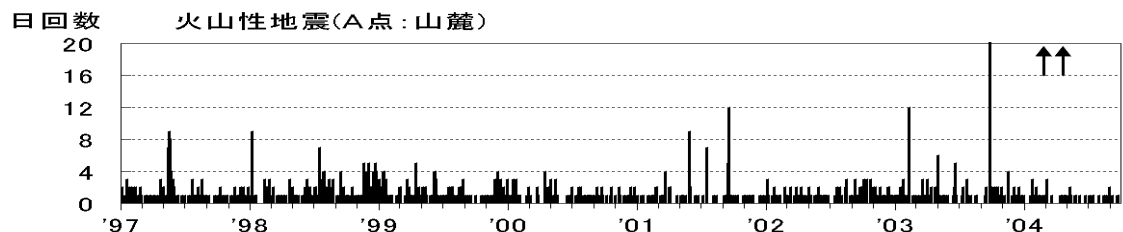
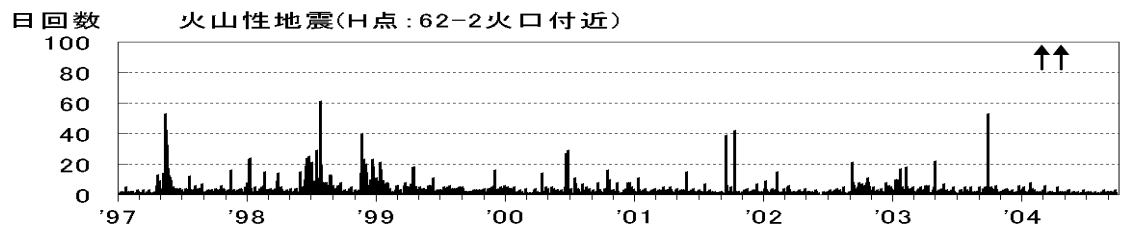
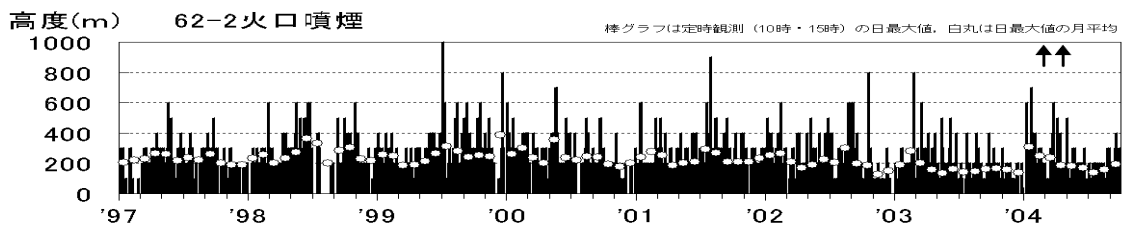
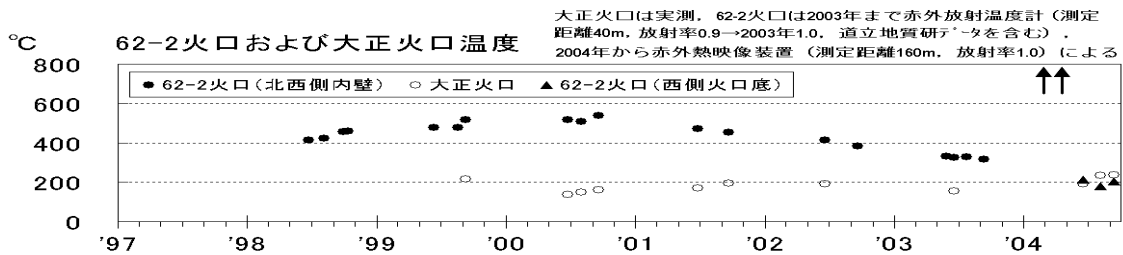
十勝岳

1 概況

62-2 火口の噴煙活動は依然活発で火口内は高温の状態を維持しており、火山活動はやや活発な状態が続いています。4月19日以降、火山性微動や有色噴煙は観測されていませんが、同様な現象は今後も繰り返し発生する可能性があります。

2 噴煙の状況

62-2 火口では活発な噴煙活動が続いています。噴煙は白色で高さは火口縁上おおむね 200 mで経過しました。



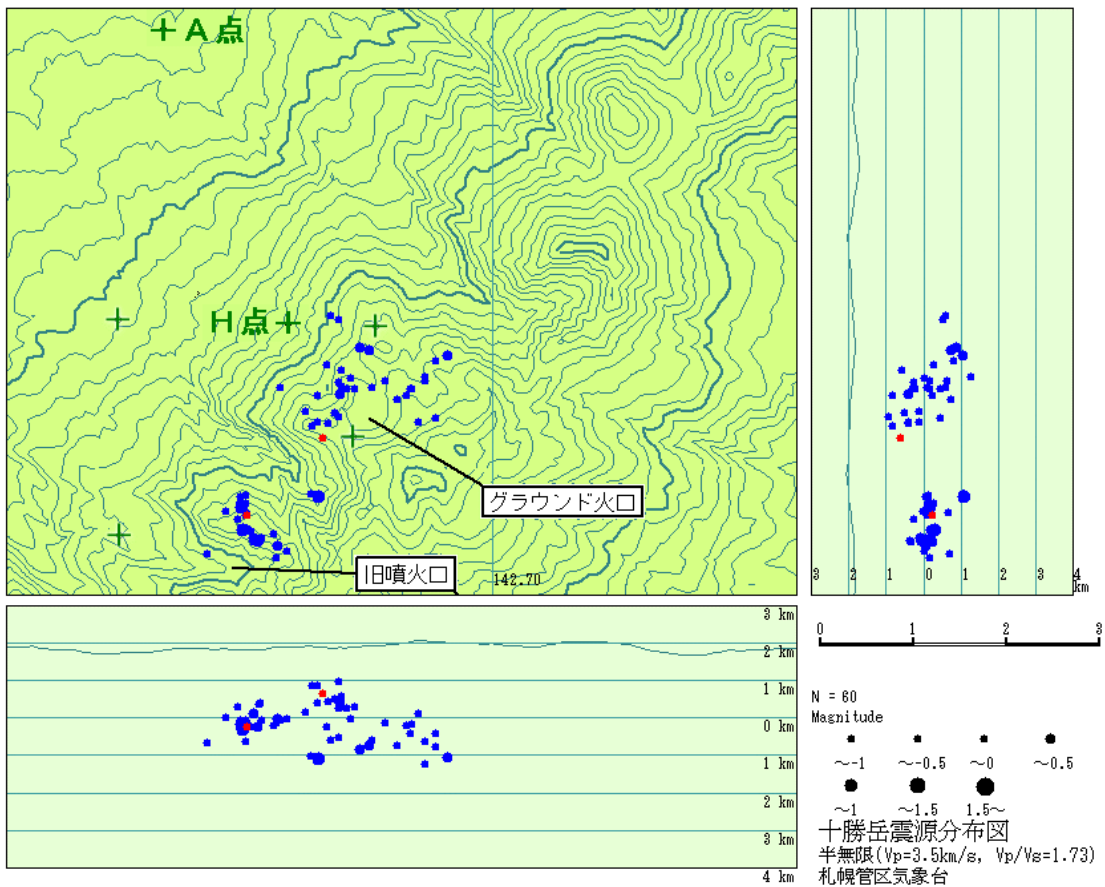
最近の火山活動経過図(1997年1月1日~2004年9月30日) 印は噴火

3 地震および微動の発生状況

今期間の火山性地震の回数は1日あたり0~3回で少ない状態が続いています。火山性微動は4月19日以降観測されていません。

地震・微動の月回数 (H点:火口付近の観測点 A点:山麓の観測点)

2003~2004年	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
地震回数H点	62	36	36	41	17	30	23	26	12	13	19	16
地震回数A点	16	9	12	7	6	5	5	7	2	4	6	3
微動回数H点	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0



十勝岳の震源分布図 (丸印:震源、+印:地震観測点)

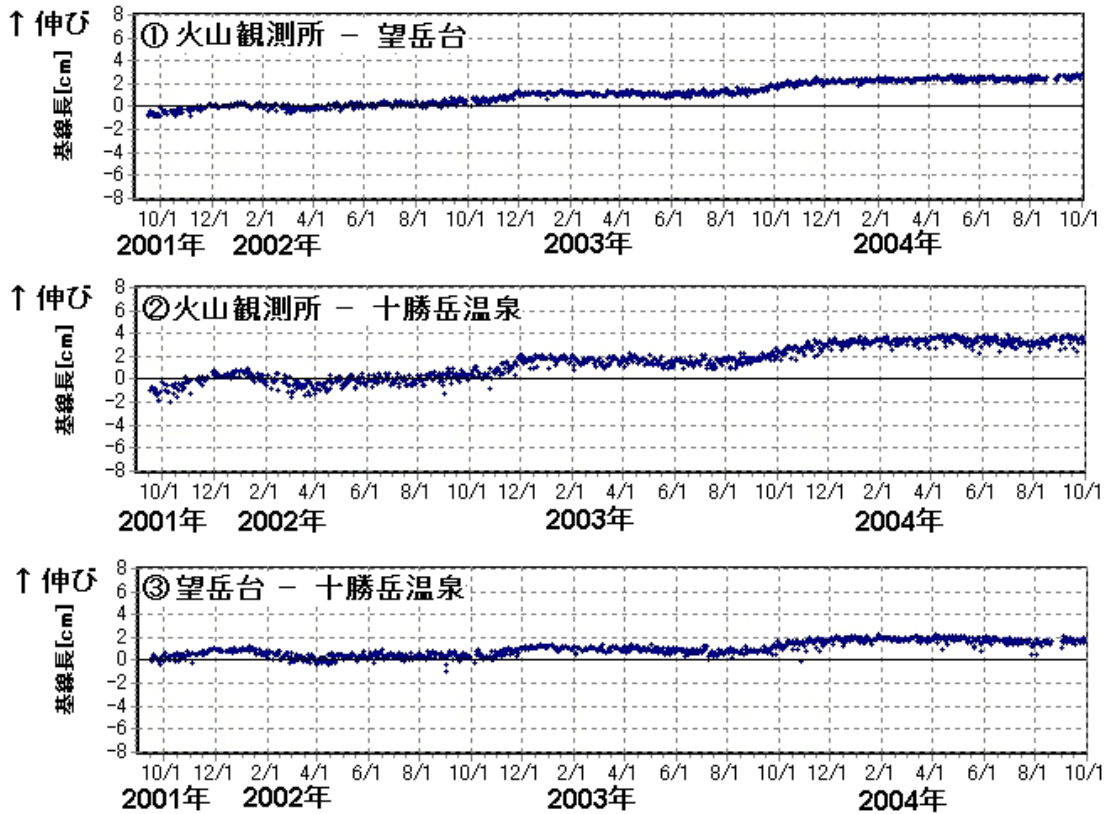
赤丸は今期間(2004年9月1日~30日)に求まった震源を示しています。

青丸は前期間までの11ヶ月間(2003年10月1日~2004年8月31日)に求まった震源を示しています。

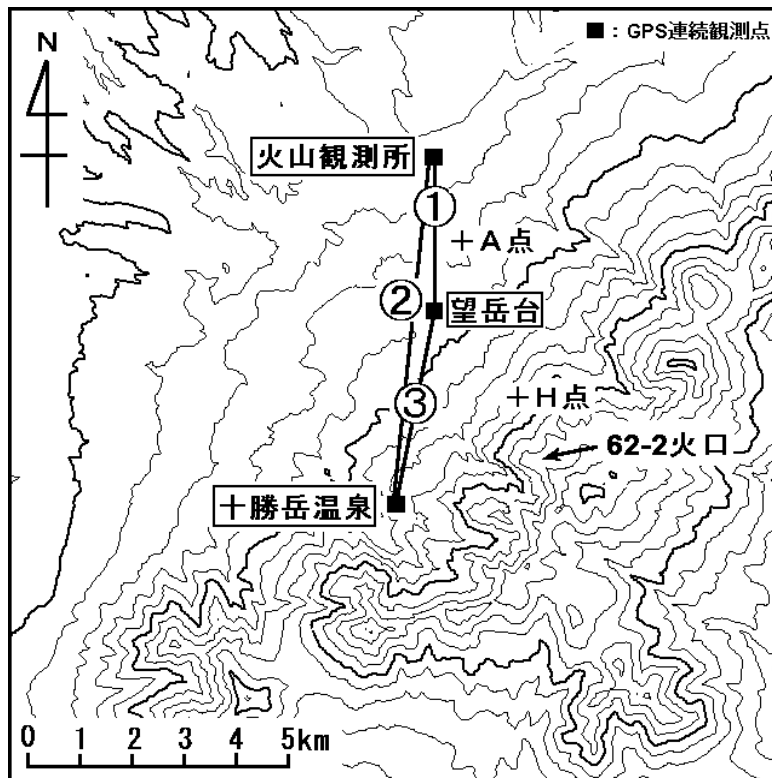
過去の震源分布は大きく分けてグラウンド火口周辺と三段山~旧噴火口周辺の浅部(海拔付近)に集中しています。今期間の震源もこれらの領域内に分布しています。

4 地殻変動の状況

西麓での GPS 連続観測では、火山活動に関連すると考えられる変動は認められません。



基線長変化 (2001年9月13日 ~ 2004年9月30日)

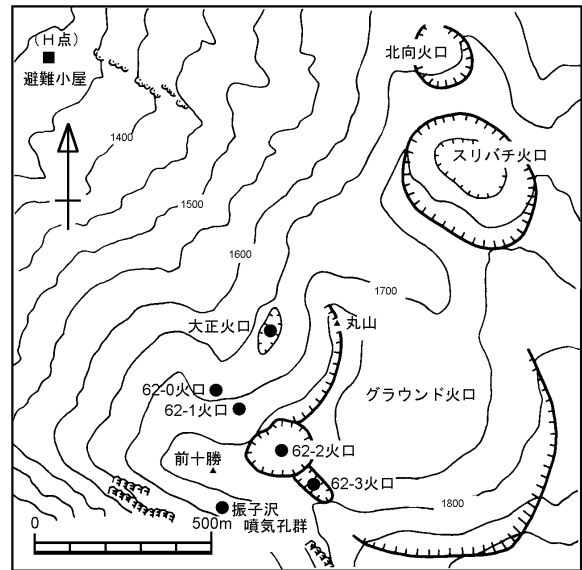


5 調査観測の結果

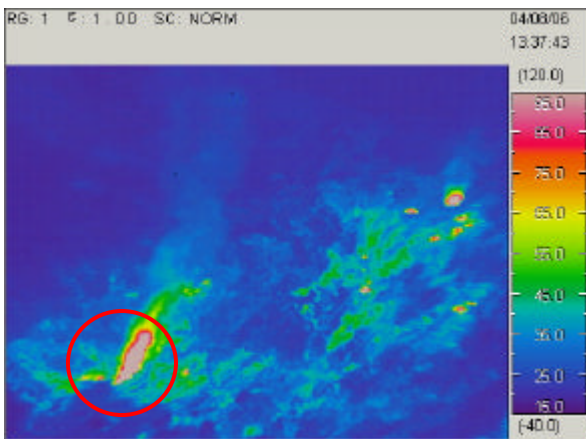
9月11～15日に調査観測を実施しました。62-2 火口では引き続き活発な噴煙活動と高温の状態が続いていました。その他の火口も 8月の状況と比べて大きな変化はありませんでした。

【62-2 火口】

活発な噴煙活動が続いており、火口縁では強い刺激臭が認められました。西側火口底には、6月および8月と同様に透明な火山ガスを勢いよく噴出する非常に活発な噴気孔が存在していました。赤外熱映像装置*により測定した噴気孔の温度は約 200 でした。約 160m 離れた地点からの測定のため、実際の温度はかなりの高温であると推定されます。

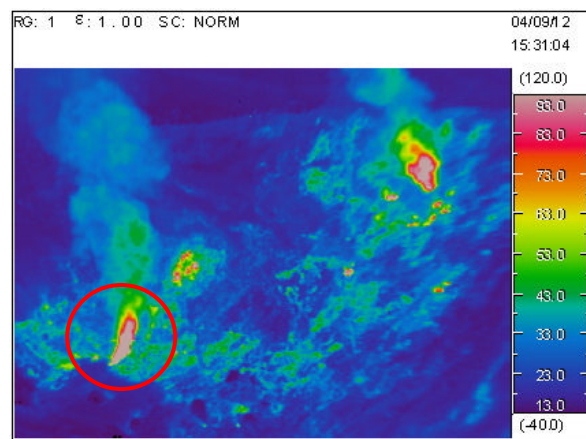


十勝岳火口周辺図



2004年8月6日

赤外熱映像観測による 62-2 火口の表面温度分布

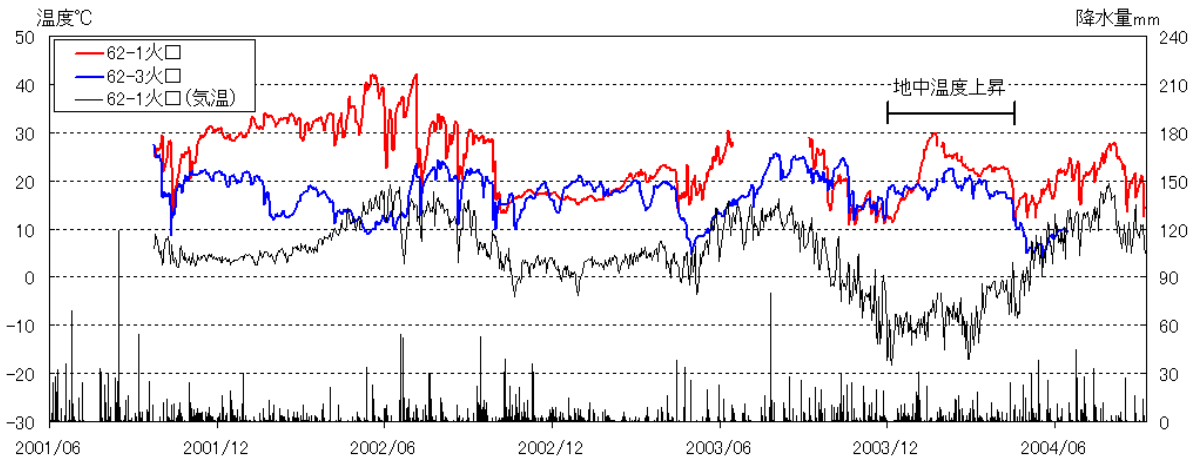


2004年9月12日

は西側火口底の活発な噴気孔

【62-2 火口周辺の地熱域】

62-0 火口、62-1 火口、62-3 火口、振子沢噴気孔群などでは弱い噴気が認められましたが、赤外熱映像装置*による観測では高温部分の拡大や新たな地熱域は認められませんでした。地中温度の連続観測では、62-1 火口で昨年 12 月から今年 4 月にかけて見られる温度上昇は、同時期に繰り返された火山灰噴出に対応した熱活動の高まりを示している可能性があります。その後、62-1 火口の地中温度は元に戻っており、熱活動は落ち着いた状態となっています。



62-1 火口および 62-3 火口の地中温度(深さ 50cm)の推移(2001 年~2004 年)

【大正火口】

東側火口壁上部のやや活発な噴気孔は最高温度が 236 (8 月 234)と変化なく、噴気の状態や変色域にも特に変化はありませんでした。赤外熱映像装置*による観測では高温部分が拡大するような事実はなく、熱活動の高まりは認められませんでした。



大正火口東壁上部の噴気孔

【旧噴火口】

沸点程度の地熱活動と温泉の湧出が続いています。赤外熱映像装置*による観測では高温部分の拡大は見られず、熱活動の高まりは認められませんでした。



旧噴火口(東側から撮影)

* 赤外放射温度計や赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感知して温度を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、熱源から離れるほど測定される温度は実際の温度よりも低い値になってしまいます。また、噴煙や霧で測定対象が見えにくい場合には温度測定ができないこともあります。